

# 岳陽新聞

12月20日 火曜日  
2016年(平成28年)

発行所 岳陽新聞社  
〒418-0002 富士宮市中原町7番地  
☎(0544)24-9050 FAX(0544)24-9007  
購読料1ヵ月630円 1部売リ50円

総合建設業

## 大石組

株式会社

富士宮市弓沢町635番地  
TEL.0544-26-0010 FAX 24-5232



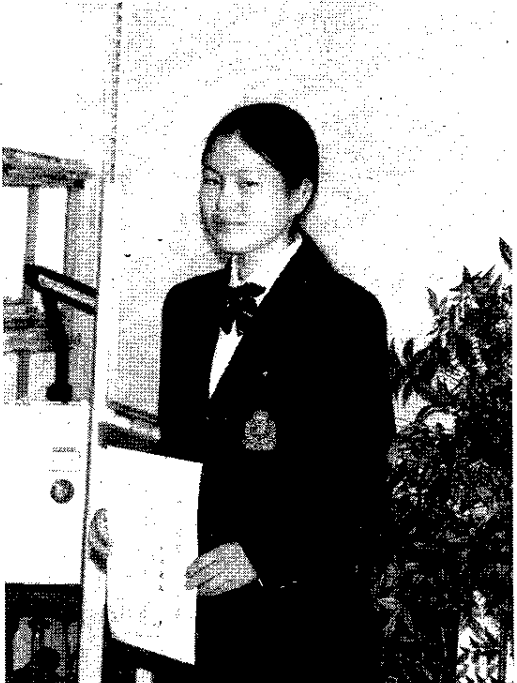
当選証書を授与される中村さん

### 富士宮経済NEWS

## 富士宮市「第1回FHSC総選挙」開催

### 中村真緒さん(富士宮高2年)が2代目会頭に

### 高校生の力、地域振興に一役



思いはすでに来年4月に向けて

富士宮市議会議員選挙(飯島大会)「フレッシュ」第1回FHSC総選挙が17日、西町レトロ口で開催され、来季2代目会頭に富士宮東高2年生の中村真緒さんが選ばれた。

今年2月、富士宮市や富士宮商工会議所、商店街ほか市内企業らが強力バックアップして設立となった富士宮高校生議事所が初の試みとして総選挙を開催、演説と投票および開票を実施して、2代目会頭に富士宮東高2年生の中村真緒さん(17)が僅差で当選を決めた。

総選挙は今年度の会頭を退任した中村真緒さん(17)の被選挙権は同議事所会議員であることとし、選挙権は会員および地元高校生、特別サポーター、法人個人等の賛助会員、会議員を支える地域住民に与えられ、投票日から3週間前に立候補の届け出が行われた。

今回は中村真緒さんと富士宮西高校の高木涼太さんが立候補し、投票日2週間前から選挙活動を開始、期日前投票は投票日1週間前から西町レトロ口で行われた。

投票日は約50人の出席者が見守る中、飯島大会頭が挨拶し、同議事所総選挙の中村真緒さん、選挙管理委員長が挨拶、選挙管理委員の紹介が行われた。

立ち会い演説会ではスローガンに「今までの一歩をこれからの一歩へ」高校生の持つ無限の可能性を、もっと富士宮に密着した活動をして、「原点」を忘れない「Communication & Revolution」を掲げる中村さんが、マネIFESTOの「1、商店街、一般市民の方々のコミュニケーションをもっと活性化したい。2、商店街の再興活動の一環として店舗プロデュースをしたい。3、富士宮高校生議事所のビジョンを推進させる。4、地元紹介誌を作りたい。」などの思いを熱く訴えた。

高木さんはスローガンに「富士宮高校生議事所の更なる基礎強化を図る」を掲げ、マネIFESTOにあげた「1、会員を増やす。2、企業とのつながりも強化したい。3、当初に作った官庁部などの委員会活動の活性化を図りたい。4、5校の予定を確認して立てて委員会等当日の行事の流れを事前にきちんとしたい。5、いろいろな所から研修として来られることはあるが、富士宮高校生議事所として研修先に訪問したい」との思いを語った。

続いて投票が行われ、アンケート記入と復活郷土料理の



佐野教支部長らが「愛のタオル」運動で会員から寄せられたタオルを富士宮社会福祉協議会に贈った

## 「愛のタオル一本運動」タオル580枚を寄贈

### 退職公務員連盟富士宮支部

富士宮市の市役所や学校で勤務した職員・教員の退職者でつくる「退職公務員連盟富士宮支部」(佐野教支部長)はこのほど、富士宮社会福祉協議会にタオル580枚を寄贈した。

同支部では会員に呼びかけて「愛のタオル一本運動」を行い、会員から寄せられたタオルを集約して「社会福祉事業に利用してほしい」と届けられた。

佐野教支部長ら役員3人が15日に社会福祉協議会を訪れ、社協の清功会長に手渡した。清功会長は「社会福祉に関する各種事業で役立てさせていただきます」と謝意を述べ、受け取った。

「しこみ」が振る舞われた。開票後、総投票数および有効投票数41票の確認後に中村さんが22票、高木さんが19票となった得票数の発表が行われ、僅差で中村さんが初代の女子学生会頭となることとなった。

当選証書授与式では中村伸介選挙委員長が詔書の授与を行い、中村さんは「会頭になることが決まり、嬉しさの反面緊張とプレッシャーを感じています」と当選後の思いを話した。さらに「責任ある立場に立つということを自覚し、会員が楽しいと思えるような活動を広めていきたい」と来年の春の就任を見据えて意欲を語っていた。

今後は来年2月に認証式を実施し、4月から任期1年間、会頭として活動する。

あつあつの「しこみ」は海の香りと山の幸の味を深く、味噌とよからんだほろっと風通しと温まり、日本人古来のDNAに訴えかける懐かしさを醸成している。

また、来年1月8日の西の市での商品化に先立ち、今月初披露となった復活郷土料理「しこみ」は、煮干しでだしをとった、しつこいながらもやわらかい、大根、人参、菜っ葉、ねぎ、ごぼうなどの季節の野菜や、エビやきのこなどをたっぷり入れた味噌汁に、小麦粉でほうとう風にした麺を入れて煮込んだもので、「とんかつがんぞ」元店主の望月さんが味付けしたものに、高校生が意見を取り入れて現代風に仕立てたもの。

地域活性、シャッター商店街への起爆剤にと始まった同議事所は、初年度は活動開始と地域への浸透、資金作りでの企業への営業や多忙な会員への活動参加呼びかけなど手探りの活動が続く。飯島大会頭はじめ主力メンバーや時田富雄館長らからの奮闘が見られた。今後は会の安定運営と高校生による真の地域経済活動参加や議事所の企画など、若き女子高生リーダーの誕生とともにステップアップした活動展開への期待がかかる。

新酒

### 大吟醸馨

800ml 6,191円  
税込 6,686円

720ml 2,500円  
税込 2,700円

新酒

### 純米吟醸又ー

1800ml 2,500円  
税込 2,700円

720ml 1,300円  
税込 1,404円

新酒

### 純米にごり酒

1800ml 2,000円  
税込 2,160円

720ml 1,150円  
税込 1,242円

新酒

### 純米生原酒

1800ml 2,200円  
税込 2,376円

720ml 1,100円  
税込 1,188円

確かな技術を  
受け継いで、  
今年も  
おいしい新酒が  
できました。

純米酒大賞  
最高金賞受賞

1800ml 2,500円  
税込 2,700円

720ml 1,350円  
税込 1,458円

富士錦酒造株式会社  
〒419-0701 静岡県富士宮市上柳野5-2  
TEL 0544-66-0005 FAX 0544-66-1076  
URL www.fujishiki.com